

5

Hospitality

おもてなしする

横浜を訪れる会議関係者の皆様を、市民とともに温かいおもてなしで歓迎しました。

Together with the citizens, we welcomed with warm hospitality the conference participants who visited Yokohama.

▶ 市民ボランティアとの協働	096
▶ 会議参加者の歓迎	099
▶ 観光・視察プログラム	100
▶ まちの装飾	101
▶ クリーンアップ活動	102
▶ 記念品の贈呈	103
▶ ウェルカムカード	104
▶ 横浜 PR キット	104
▶ アフリカ関係者の来訪	105

市民ボランティアとの協働

市民ボランティア

Volunteers

活動期間 ▶ 平成25年5月31日(金)～6月4日(火)

概要 ▶

国内外から横浜を訪れる会議関係者の方々を、おもてなしの心で歓迎し、横浜での滞在支援を行うため、市民ボランティアの方々に、会場や主要な宿泊ホテル及びその周辺地区において、観光案内や交通案内をはじめとした案内誘導業務にご協力いただきました。

主催 ▶ 横浜市

内容 ▶

1 参加人数 83人

【内訳】

新規募集※1 25人

2002ワールドカップ横浜ボランティアの会※2
30人

横浜コンベンションサポーター※3 28人

2 延べ活動人数 176人

3 活動内容

- ・ホテルや会場等に設置したインフォメーションデスク（6か所）における観光、ショッピング、交通等の案内、観光・視察プログラムの受付
- ・駅から会場への誘導案内

※1 募集人数25人程度に対し、申込者数276人（抽選により選考）

※2 2002FIFAワールドカップ™で横浜市ボランティアとして活動したメンバーを中心に発足したボランティア団体

※3 公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローが運営するサポーター登録制度



ボランティア
募集パンフ
レット
Volunteer
recruitment
brochure

市民ボランティアとの協働

ユニフォーム

Volunteer Uniform

概要 ▶

市民ボランティアが着用したユニフォームは、日清食品ホールディングス株式会社からご提供いただきました。

協賛 ▶ 日清食品ホールディングス株式会社

内容 ▶

○日清食品ホールディングスとアフリカとの関係

TICAD V横浜開催に合わせて横浜市が実施した「レッドカップ for アフリカ」キャンペーンの周知のために、ご協賛いただきました。また、同社は“Oishii”（おいしい）プロジェクトで、ケニア版チキンラーメンを、学校給食として届ける活動もしています。

なお、同社は従来から国連WFPの「レッドカップキャンペーン」を通じて、「学校給食プログラム」を応援しています。また、安藤宏基 代表取締役・CEOは国連WFP協会の会長です。



ボランティア・ユニフォーム
Volunteer uniform

市民ボランティアとの協働 オリエンテーション

Orientation

概要 ▶

6月の活動本番に向けて3月と5月に、オリエンテーションを実施しました。

会場 ▶ 一般社団法人 横浜みなとみらい21
プレゼンテーションルーム

主催 ▶ 横浜市

内容 ▶

1 第1回オリエンテーション

(1) 実施日

平成25年3月22日(金) 18:30～20:30

平成25年3月23日(土) 13:30～15:30

(2) 参加人数

22日54人、23日36人

(3) 内容

- ア 第5回アフリカ開発会議について
(外務省アフリカ部 TICAD V 事務局次長
中津川 伸一 氏)
- イ アフリカの政治、社会、経済の概況
(JICA 横浜国際センター
市民参加協力課 丸山 隆央 氏〔22日〕、
JICA アフリカ部
参事役 宍戸 健一 氏〔23日〕)



第1回オリエンテーション
First Orientation

2 第2回オリエンテーション

(1) 実施日

平成25年5月17日(金) 18:30～20:30

平成25年5月18日(土) 13:30～15:30

(2) 参加人数

17日51人、18日35人

(3) 内容

- ア アフリカからのお客様をお迎えするにあたって
(独立行政法人国際観光振興機構コンベンション誘致部 誘致推進グループ
アシスタントマネージャー 山田 敏智 氏)
- イ 案内マニュアル・活動マニュアルについて



第2回オリエンテーション
Second Orientation

市民ボランティアとの協働

ボランティアによる活動

Volunteer Activities

概要 ▶

市民ボランティアの方々には、パシフィコ横浜会議センター内やホテル等に設置したインフォメーションデスク（6か所）での観光、ショッピング、交通等の案内、観光・視察プログラムの受付や、駅からパシフィコ横浜への誘導案内業務で活躍していただきました。

活動終了後には、市民ボランティアの方々に、林市長からの感謝状をお渡ししました。

活動内容 ▶

1 インフォメーションデスク（6カ所）

- (1) パシフィコ横浜会議センター 2階
- (2) 国際メディアセンター
(パシフィコ横浜展示ホール)
- (3) ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
- (4) 横浜ロイヤルパークホテル
- (5) 横浜ベイホテル東急
- (6) クイーンズスクエア横浜クイーンモール 2階

2 パシフィコ横浜までの誘導案内

- (1) JR 桜木町駅
- (2) 動く歩道の下
- (3) ランドマークプラザ入口
- (4) グランモール公園モニュメント下
- (5) みなとみらい駅 B3F
長いエスカレーター下



感謝状
Letter of appreciation to
volunteers



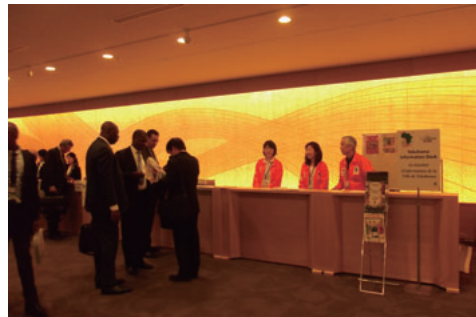
デスク案内（クイーンモール）
Information desk



誘導案内（桜木町駅）
Guide



デスク案内（横浜ロイヤルパークホテル）
Information desk



デスク案内（会議センター内）
Information desk

会議参加者の歓迎

各国首脳を横浜の子どもたちがお出迎え

Warm Welcome by Children

日時 ▶ 平成25年6月2日（日）
13:00～13:30

概要 ▶

TICAD Vの2日目、午後の全体会合の開始にあわせ、横浜の子どもたちが、アフリカ各国の国旗などで会議参加者を歓迎し、交流を図りました。

会場 ▶ パシフィコ横浜 会議センター前

主催 ▶ 横浜市教育委員会

参加人数 ▶ 約100人

参加者 ▶

- 平成24年度よこはま子どもピースメッセンジャー ※1
- 本町小学校 児童有志（一校一国運動参加校）
- 釜利谷小学校 児童有志
（世界市民はまっ子 UN MDGs 認知向上プログラム開催校 ※2）
- MDGs 事業参加のボーイ・ガールスカウト 他

※1 毎年、市内小中学生を対象とした「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」で、市長賞を受賞した小学生2名、中学生2名を、横浜市長が「よこはま子どもピースメッセンジャー」として委嘱。

※2 横浜青年会議所が実施する、MDGs(ミレニアム開発目標)の認知向上に向けたプログラム。当該校は小学生向けプログラムを実施した横浜市内の学校の一つです。



出迎えの様子
Children welcome delegates